

# 北部病院だより第 98 号(2016.8)

## Showa University Northern Yokohama Hospital

【巻頭言】地域がん診療連携拠点病院の取り組み

【医師の配属・異動・退職、診療統計】

【TOPICS】セタライトダウンについて

【患者さんからのご意見・ご要望】

【INFORMATION】思い出写真とエピソード大募集

僕はよこはま動物園ズーラシア  
から昭和大学横浜市北部病院に  
やって来ました。

これからいろいろな格好で表紙  
を飾るので、  
応援してください！

※よこはま動物園ズーラシアより  
寄贈していただきました。



# 巻頭言『地域がん診療連携拠点病院の取り組み』

当院は国から『地域がん診療連携拠点病院』に指定された



がん拠点病院とは、全国どこでも質の高いがん医療が受けられるようにするために国が指定した医療機関です。都道府県ごとに約1カ所置かれる「都道府県がん診療連携拠点病院」と、地域ごとに整備される

「地域がん診療連携拠点病院」があります。現在、神奈川県では、都道府県がん診療連携拠点病院として神奈川県立がんセンターが、地域がん診療連携拠点病院として17病院が指定されておりその1つが当院、昭和大学横浜市北部病院です。

## 当院の治療方針

がんの治療法としては、主に**手術治療**、**化学療法（抗がん剤）**、**放射線療法**などがあります。がんの種類や進行度に応じて治療法を組み合わせる場合があります。これを集学的治療といいます。当院では内科・外科の垣根を越えた『**センター体制**』で治療の連携を円滑に行っています。

各学会の診療ガイドラインに準ずる標準的治療を選択するのが困難な場合は、『**キャンサーボード（※）**』が開催されます。

※キャンサーボードとは手術・化学療法・放射線及び緩和ケアに携わる専門医及びがん診断に携わる専門医（病理診断、放射線診断）、看護師、薬剤師によるがん患者の症状、状態及び治療方針を検討するためのカンファレンスです。

カルテやCT・レントゲンを見ながら、カンファレンスを行っています。

- ・ 複数の診療科の医師
- ・ 看護師
- ・ 薬剤師



《当院のキャンサーボードの様子》

## ～当院の取り組み～

### 《地域医療連携クリティカルパスの推進》

地域連携クリティカルパスとは診療にあたる医療機関が、互いに役割分担を含め、予め診療内容を患者さんに提示・説明することにより、患者さんが安心して医療を受けることができるようになるものです。患者さんを中心として地域の医療機関が情報交換を行い、それぞれの医療機関の特徴を活かし、より良い医療と安全を提供していく仕組みです。



### 《化学療法の提供》

専門的な知識・技術を有する医師・薬剤師・看護師による、安全で安楽な治療体制を整え、化学療法を提供しています。

化学療法レジメン（治療内容）は審査する委員会を設置し、治療内容は組織的に管理されています。

外来化学療法室（ベッド5床、リクライニングチェア12床）は月～土の完全予約制で多くの患者さんが日常生活を続けながら外来通院で抗がん剤治療を行っています。

### 《がん患者サロン「きぼう」》

患者さんやご家族が知り合って悩みや不安を分かち合い気軽に集って語らう場です。月に一度開催されています。

### 《院内がん登録》

院内がん登録は、病院で診断されたり、治療されたりしたすべての患者さんのがんについての情報を病院全体で集め、がん診療がどのように行われているかを明らかにする調査です。当院では神奈川県が行う地域がん登録事業に参加し予後調査にも力を入れております。

### 《がん相談支援センター》

患者さんやご家族あるいは地域の方々からの、がんに関する相談をお受けする相談窓口です。がんの診断から治療、その後の療養生活、さらには社会復帰と生活全般にわたって疑問や不安を感じたとき。一人で悩まず窓口にご相談下さい。また就労支援の一環として予約制ですが社会保険労務士によるご相談もお受けしております。

次号にて『当院の緩和医療チームによる緩和ケアの取り組み』を紹介します。



# 医師の配属・異動・退職

## 新規配属医師

2016 年 7 月

### 【附属施設より】

・ 松浦 玲 (産婦人科) 藤が丘病院 産婦人科より

## 異動 退職医師

2016 年 7 月

### 【出向】

・ 山口 勇人 (臨床病理診断科)

### 【配置転換】

・ 渡部 真裕子 (救急センター⇒消化器センター) ・ 大宮 俊啓 (消化器センター⇒救急センター)  
・ 藤崎 恭子 (呼吸器センター⇒救急センター)

### 【退職】

・ 宮地 英行 (消化器センター) ・ 山口 紀子 (消化器センター)  
・ 大本 智勝 (消化器センター) ・ 堀 宏治 (メンタルケアセンター)  
・ 山崎 武士 (こどもセンター)

## 診療統計

### 前年同月比 ( )内は 1 日平均

診療実日数 2015 年 6 月 (入院：30 日・外来：26 日)、2016 年 6 月 (入院：30 日・外来：26 日)

|            | 入院患者数             | 外来患者数               | 救急搬送数         | 手術件数          |
|------------|-------------------|---------------------|---------------|---------------|
| 2015 年 6 月 | 17,001 人(566.7 人) | 28,238 人(1086.1 人)  | 333 件(11.1 件) | 706 件(34.5 件) |
| 2016 年 6 月 | 17,806 人(593.5 人) | 29,142 人(1,120.8 人) | 406 件(13.5 件) | 767 件(34.9 件) |

## TOPICS

## 「七夕」ライトダウン！



7 月 7 日(木)に七夕ライトダウンを行いました。

昭和大学は「七夕ライトダウン」に参加し、温室効果ガスの排出量削減および節電に努めます。各セクション・病棟の協力もあり、午後 8 時から午後 10 時までの間に、電気を消す等で対応を行いました。

(管理課)

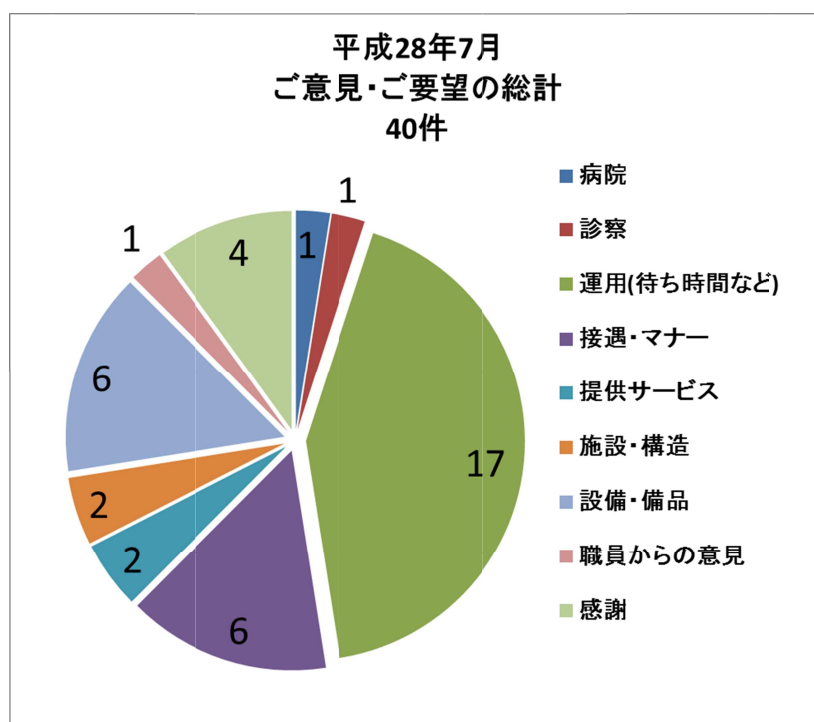
# 患者さんからのご意見・ご要望

日々患者さんより頂きましたご意見・ご要望に関しましては、院長及び関連する部署の責任者に報告し、改善に努めております。

今までのご意見の中で多くいただいたものや最近のご意見・ご要望を中心に改善策を掲載させて頂きました。掲載されていない内容についても対応しておりますのでご了承ください。

今後もお気付きの点やご要望をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。

| ご意見・ご要望                                                                                                         | 回答・改善等                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>&lt;運用について&gt;</p> <p>夜間、誰もいないデイルームにあかあかと電気がつき、クーラーがガンガンに効いていた。省エネを意識できるようにPRしたらいかがでしょうか。</p> <p>他計 17 件</p> | <p>デイルームの消灯に関しては、掲示にあるように、利用時間を 6 時～22 時とさせていただき、夜勤看護師が消灯しています。しかし、夜間に様々な理由によりデイルームを利用される患者さんがいらっしゃるため、以下の対策をとって改善を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 22 時以降は病棟巡視ごとにデイルームを確認。</li> <li>・ 利用している患者さんに消灯とエアコン電源 OFF の説明実施。</li> <li>・ 「消灯後のデイルーム使用時のお願い」の掲示。</li> </ul>                                                                  |
| <p>&lt;接遇・マナーについて&gt;</p> <p>受付事務の対応が冷たく感じるが多々有ります。病院のスタッフであるという意識をお持ちいただけたらと思います。</p> <p>他計 6 件</p>            | <p>スタッフ一同初心に立ち返り、患者さんの立場にたった対応を心がけるべく、部署ごとにミーティングを行いました。具体的に次のことに留意して対応して参ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 患者さんの話をよく聞く。</li> <li>・ 気持ちに余裕を持って対応する。また、気持ちに余裕が出るように知識の習得・スキルの向上を図る。</li> <li>・ 言葉遣いだけでなく、視線、目配り、気配りに配慮する。</li> <li>・ 業務を優先せず、患者さんの病状、体調、心情を考慮する。</li> <li>・ 患者さんのプライバシーに注意して対応する。</li> <li>・ 他ブースと相互チェックを行う。</li> </ul> |



# INFORMATION

## 思い出写真とエピソード大募集

皆さんの記憶の中にある昭和大学横浜市北部病院を教えてください！

当院の病院だよりは今年 10 月に第 100 号になります。

皆さんからの写真やエピソードと共に当院の歩みを辿りたいと思います。

### 《募集内容》

- ・ 当院に関わる思い出写真  
例) 当院での写真(職業体験・実習等)、当院周辺の写真など
- ・ 当院にまつわるエピソード

### 《応募方法》

- ・ 下記フォーマットにご記入の上、  
管理課へご提出ください。  
※写真はプリント、メモリー共可
- ・ E-mail: [nhepisode@ofc.showa-u.ac.jp](mailto:nhepisode@ofc.showa-u.ac.jp)  
※お預かりしましたデータはご返却致しかねますので、予めご了承ください。

### ○当院にまつわるエピソード○

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

※ご記入いただいたエピソードは管理課へご提出ください。



### 編集後記

いつまでも残暑が続く毎日ですが、お変わりなくお過ごしでしょうか。

秋といえば読書の秋や食欲の秋といった言葉がありますが、私自身は今も行われている、オリンピック・パラリンピックに感銘を受けてスポーツの秋にしたいと思っております。オリンピックでは過去最大のメダル数となって日本中が感動の渦に巻き込まれました。ここで紹介したいのがバスケットボールです。余談ですが私自身小さい頃から現在まで携わっております。日本ではあまりプロのバスケットは有名ではありませんが、今回女子バスケットは世界ランキング 16 位ながらベスト 8 まで残りました。特に主将は私と同世代ということもあり、高校生のときから試合見学をしておりました。その選手が今では日本代表でしかも主将で、2m を超える選手相手に立ち向かう姿は感動的でした。東京オリンピックでは男女共にメダルが取れたら、日本でも有名なスポーツになるのではないかと思います。

日に日に寒くなりつつありますので、まずは健康維持のために、ウォーキングやランニングから始めてみたいかどうかでしょうか。

広報委員会 委員 岡田 圭伍

北部病院だより 第 98 号

平成 28 年 8 月 1 日発行

発行責任者 世良田 和幸 (昭和大学横浜市北部病院長)

編集責任者 緒方 浩顕 (広報委員会 委員長)

発行 地域中核病院 昭和大学横浜市北部病院

〒224-8503 横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1

電話 045-949-7000(代表)

URL: <http://www.showa-u.ac.jp/SUHY/index.html>

北部病院ホームページにて最新・過去の『病院だより』がご覧いただけます。